



九州大学

九州大学広報室

〒812-8581 福岡市東区箱崎 6-10-1

TEL:092-642-2106 FAX:092-642-2113

MAIL:koho@jimu.kyushu-u.ac.jp

URL:<http://www.kyushu-u.ac.jp/>

PRESS RELEASE (2010/03/11)

九州大学創立99周年開学記念講演会
(講演者：作家 夏樹静子氏)等について

概 要

九州大学では5月11日を「本学記念日」とし、例年、開学記念行事を開催しています。

1911年(明治44年)の創立以来99周年を迎える本年は、5月11日(火)に記念式典、5月12日(水)に「九州大学創立99周年開学記念講演会」など、様々なイベントを予定しています。

○「九州大学創立99周年 開学記念講演会」

1. 日 時 5月12日(水) 18時30分～20時
2. 場 所 アクロス福岡シンフォニーホール(福岡市中央区天神1丁目1-1)
3. 講演者 夏樹 静子(作家) 演題：「司法と文学」
※講演会の前後に著作販売とサイン会を予定しています。
4. 対象者 一般市民、学生(入場無料・要事前申込)
5. 申込受付期間 4月1日(木) から
(先着順とし定員(1,800名)になり次第締切らせていただきます)
6. 申込方法 郵便番号、住所、氏名(フリガナ)、職業、連絡先、必要枚数を記載の上、FAX、メール、ハガキのいずれかで、下記申込先へ申し込みください。
後日、参加証を郵送いたします。
7. 後 援 福岡県、福岡市、福岡県教育委員会、福岡市教育委員会、
(財)九州大学学術研究都市推進機構、九州大学同窓会連合会

夏樹静子氏プロフィール

東京生まれ。慶應義塾大学英文学科卒業。

大学在学中からNHKテレビ推理ドラマ「私だけが知っている」のシナリオ執筆。

- 1969年 「天使が消えていく」でデビュー
- 1973年 「蒸発」で日本推理作家協会賞受賞
- 1980年代から欧米での翻訳出版多数
- 1989年 「第三の女」でフランスのロマン・アバンチュール賞受賞
- 1990年以降、ミステリー以外の作品も多く発表
- 1999年 西日本文化賞受賞
- 2007年 日本ミステリー文学大賞受賞

主な作品

「Wの悲劇」、「白愁のとき」、「量刑」、「てのひらのメモ」、「女性検事・霞夕子」、
「女性弁護士・朝吹里矢子」シリーズ等

最新作「裁判百年史ものがたり」が平成22年3月下旬発売予定。

○記念式典

1. 日 時 5月11日(火) 10時～12時
2. 場 所 稲盛財団記念館 稲盛ホール(伊都キャンパス内)
3. 出席者 本学名誉教授、同窓会・後援会役員、百周年記念事業推進会役員、感謝状贈呈者、連携企業等役員、九州大学移転対策協議会関係者、本学元教授・事務長、本学関係者等
4. 式次第 九大フィルハーモニーオーケストラメンバーによる演奏、総長挨拶、感謝状贈呈、名誉教授称号記授与、各種表彰 等

○学内研究施設公開、伊都キャンパス見学会

- ・学内研究施設公開：一般市民、学生に対して九州大学の最先端の教育研究内容を広く知っていただくため、5月11日を中心に箱崎地区・伊都地区・筑紫地区・福岡演習林内の研究施設等を公開します。申込み等の詳細は各研究施設へお尋ねください。
- ・伊都キャンパス見学会：5月11日(火) 13時より伊都キャンパスをご案内します。申込みは郵便番号、住所、氏名(フリガナ)、職業、希望人数を記載の上、FAX、メール、ハガキのいずれかで下記申込先へ申し込みください。後日、参加証を郵送いたします。

記念行事情報は九州大学HP (<http://www.kyushu-u.ac.jp>) で近日中に公開します。

○開学記念講演会、伊都キャンパス見学会申込先

九州大学開学記念講演会事務局
電話・FAX：092-672-7399
メールアドレス：syskaigaku@jimu.kyushu-u.ac.jp

【本件担当部課係】

総務部総務課総務第一係 永野間・向井・末永
電話：092-642-2107・3876
FAX：092-642-2113
Mail：syskaigaku@jimu.kyushu-u.ac.jp

学内施設の公開一覧

【箱崎地区】

No	企画の概要	学部等名	開催期日	対象者・定員	会場	問合せ・申込方法
1	<p>中央図書館 第51回貴重文物展示会</p> <p>テーマ等：「桑木文庫に眠る星の世界ー東西の科学資料コレクションより」</p> <p>「桑木文庫」は、故九州大学工学部教授桑木彥雄博士が蒐集された、西洋・東洋・日本の科学史関係のコレクションで、数学・物理学・天文学・哲学の古典、江戸期和算書等約2、800点に及ぶものである。この中から天文学関係資料を主に展示する。</p>	附属図書館	5月10日（月）～ 5月17日（月） 10:00～17:00	一般 学生 教職員	中央図書館 2階 自由閲覧室	附属図書館 利用支援課 サービス企画係 tel. 092-642-2533 circ2@lib.kyushu-u.ac.jp http://www.lib.kyushu-u.ac.jp
2	<p>展示会関連講演会</p> <p>演題等：「果てしない宇宙の理解を目指して」 (講師：高等教育開発推進センター 藤原智子氏)</p>	附属図書館	5月15日（土） 14:00～15:30	一般 学生 教職員	中央図書館 4階 視聴覚ホール	同上
3	<p>固体パルスNMR実験室公開</p> <p>核スピンの緩和現象を用いて物質の構造を探るパルスNMR法の原理と物性研究への応用を解説し装置の説明を行います。</p>	理学部物理学部門	5月11日（火） 13:30～17:00	一般 定員なし	理学部2号館1階 (2163室)	町田光男 准教授 tel. 092-642-2535
4	<p>『コンピュータで分子を作ってみよう！』</p> <p>コンピュータで好みの分子を作って、出来上がった分子をマウスで動かしてみよう。自分の分子をシミュレーションで動かす事も出来ます。</p>	理学部物理学部門	5月11日（火） 13:30～16:00	一般 定員なし	理学部2号館6階 (2638室)	吉森明 准教授 tel. 092-642-2563
5	<p>相対性理論シミュレーター</p> <p>もしも光の速さが時速30kmだったら、世界はこんなに違って見えます。相対性理論の世界が疑似体験できます。</p>	理学部物理学部門	5月11日（火） 13:30～16:00	一般 定員なし	理学部2号館7階 ペントハウス	松井淳 助教 tel. 092-642-2564

6	タンデム加速器公開 大型タンデム加速器(5m径x15m長)により数100万~1、000万ボルトの高電圧で水素や炭素の原子核を加速して、星での核融合反応測定、3核子系の謎解明、質量分析による年代測定などの実験を行っています。全長80mのビームラインに沿って、イオン源・加速器・実験装置・検出システムを説明します。	理学部物理学部門 原子核実験室	5月11日(火) 13:30~16:00	一般 200名程度	原子核実験室	相良建至 教授 tel.092-642-2546
7	極低温実験室/低温センター(箱崎地区)公開 極めて低い温度の領域での実験を行うための液体窒素(-196℃)や液体ヘリウム(-269℃)を供給する施設を見学すると同時に、極低温の世界での現象(例えば、超伝導移転による電気抵抗の消失、反磁性効果による磁気浮上、物質の変化、ピン留め効果等)を観察してもらう。また実験室を開放し、説明する。	理学研究院物理学部門・極低温実験室/低温センター(箱崎地区)	5月11日(火) 13:30-16:00	一般 定員なし	極低温実験室/低温センター(箱崎地区)	和田裕文 教授 tel.092-642-2549 http://www.ltc.kyushu-u.ac.jp/
8	宇宙天気概況報告会の公開 太陽から地球までの宇宙擾乱を観測・解析し、人工衛星の保護などに役立てる宇宙天気予報について紹介します。また、観測・解析機器や海外での作業の様子なども展示し、解説を行ないます。	宙空環境研究センター	5月11日(火) 10:00~13:00	一般 学生	理学部4号館2階4202室(宙空環境研究センター 全球データモニタ装置室)	宙空環境研究センター tel:092-642-4403 http://www.serc.kyushu-u.ac.jp
9	アイソトープ総合センター施設 公開 「放射線・放射能を見つける、知る、遊ぶ」 ① 日常生活で接する放射性物質を見つける。(放射性物質を含有する日用品を展示) ② 空気中の埃の中にある放射能を測定する。 ③ 放射線が飛ぶ様子を観察する。(霧箱作成) ④ サイコロゲーム (放射線を発生するサイコロを当てる。) ⑤ 身の回りの放射線について(パネル展示)	アイソトープ総合センター	5月11日(火) 13:00~16:00	一般 定員10名 (随時受付)	アイソトープ総合センター 箱崎地区実験室	アイソトープ総合センター 箱崎地区実験室 杉原真司 助教 tel.092-642-2704
10	先導物質化学研究所(箱崎地区)の施設公開 研究室の最新の測定機器を一般公開し、先端的化学研究の紹介を行います。	先導物質化学研究所(箱崎地区)	5月11日(火) 13:30~15:00	一般 定員なし	先導物質化学研究所(箱崎地区) :旧工学部3号館	先導物質化学研究所 箱崎地区事務室 tel.092-642-2713

11	特別展示「九州大学教育・研究の最前線－第9回P&P研究成果一般公開」 （世話教員：中牟田義博准教授） 九州大学教育研究プログラム・研究拠点形成プロジェクトに採択され、既に成果を上げて終了した課題の成果を紹介します。	総合研究博物館	5月10日（月）～ 6月11日（金） 土日開館 12:00～16:30	一般 定員なし	旧工学部本館 3階廊下	総合研究博物館事務室 tel. 092-642-4252
12	骨格標本室一般公開 （世話教員：岩永省三教授） 貴重な古人骨資料 60 体、脊椎動物骨格標本 200 体を公開します。古人骨は日本人起源問題の解明に用いられた学術的に重要な資料です。動物骨格標本は、九州では有数のコレクションで希少動物も含まれます。	総合研究博物館	5月11日（火） 10:00～16:00	一般 定員なし	総合研究博物館 第一分館・骨格標本室	総合研究博物館事務室 tel. 092-642-4252
13	貴重地質・鉱物標本展示 （世話教員：上原誠一郎助教） 地球惑星科学教室が保存している鉱物、岩石、鉱石、化石標本の一部を展示している総合研究博物館第一分館の一般公開をします。このコレクションの中には我が国の3大鉱物コレクションの一つ高壮吉標本を含みます。	理学部・総合研究博物館の共催	5月11日（火） 10:00～16:00	一般 定員なし	総合研究博物館第一分館	上原誠一郎 助教 tel. 092-642-2655
14	常設展示室一般公開 （世話教員：松隈明彦教授） 九州大学が所蔵する各分野の標本類の中から、昆虫・植物・鉱物・化石・考古遺物など代表的なものをご紹介します。	総合研究博物館	5月10日（月）～ 6月4日（金） 期間中、土日も開館 10:00～16:30	一般 定員なし	旧工学部本館3階・ 総合研究博物館常設展示室	総合研究博物館事務室 tel. 092-642-4252
15	旧工学部本館4階第二会議室一般公開 （世話教員：三島美佐子助教） 帝国大学時代の雰囲気をよく残す豪華な会議室で、青山熊治画伯筆の巨大な油絵が有名です。	総合研究博物館	5月10日（月）～ 5月17日（月） 土・日も開館 12:00～16:30	一般 定員なし	旧工学部本館4階第二会議室	総合研究博物館事務室 tel. 092-642-4252
16	工学部列品室一般公開 （世話教員：中西哲也准教授） 列品室に展示されている鉱物標本・鉱石標本を公開します。大型の鉱物標本や超高品位の金鉱石を含む標本約1000点のほか、「軍艦島」として知られている「端島」を含む高島炭坑の模型や石炭の大塊、削岩機、ドイツ製の製錬炉の模型などを見ることができます。	工学研究院地球システム工学部門・総合研究博物館の共催	5月11日（火） 10:00～16:30	一般 定員なし	旧工学部本館3階列品室1	総合研究博物館事務室 tel. 092-642-4252

17	博物館設立10周年特別展示 （世話教員：三島美佐子助教） 地元アーティストとのコラボレーションで実現した、九大所蔵標本・工学部残置備品・旧工学部本館建築の組み合わせによる、味わい深い九大展示です。期間中会場で、九大教員によるアカデミック・ナイトカフェを開催します。	総合研究博物館	5月10日（月）～ 5月23日（日） 平日 12:00～20:00 土日 12:00～17:00	一般 展示：定員なし ナイトカフェ：定員20名前後、要申込	旧工学部本館5・6階	総合研究博物館事務室 tel. 092-642-4252
18	降雨レーダー作動 気象レーダーの原理と装置の説明をし、レーダーを用いた降雨研究の応用の解説を行います。	農学部	5月11日（火）	一般 高校生 他	農学部2号館 屋上 気象レーダー室	農学部 気象環境学研究室 TEL 092-642-3095 脇水 助教
19	生物環境調節実験施設公開 当センターは植物（ある種の遺伝子組み換え作物を含む）、小動物、昆虫、土壌微生物および培養細胞などの実験材料を用いた様々な生物実験のために設置された施設です。今回は、各種の環境調節実験室を公開し、その役割を解説するとともに、「生物の環境」に関する研究について紹介します。	生物環境調節センター	5月11日（火） 案内時刻： 10:00～ 11:00～ 13:00～ 14:00～ 15:00～ 16:00～ （毎回約40分）	一般市民対象 定員なし	生物環境調節センター	生物環境調節センター事務室 tel. 092-642-3066 （事前申し込み不要、定時にセンター本館玄関前でお待ちください）

【筑紫地区】

No	企画の概要	学部等名	開催期日	対象者・定員	会場	問合せ・申込方法
20	<p>九州大学筑紫地区キャンパス公開</p> <p>九州大学筑紫地区にある大学院、研究所、センター、各種実験施設の実験室や最先端の研究施設を一般公開します。</p> <p>当日は研究室公開、実験装置の展示やデモンストレーション、科学実験体験コーナーなど、目と耳で先端科学技術を実感できる催し物をたくさん用意しています。</p> <p>小、中、高校生向けの科学実験の実演も楽しめます。</p> <p>また、総合理工学府、および人間環境学府（行動システム専攻）の入学希望者のための「大学院受験相談者コーナー」も特設します。</p>	大学院総合理工学府 応用力学研究所 先導物質化学研究所 健康科学センター 中央分析センター 産学連携センター 附属図書館筑紫図書館	5月15日（土） 10:00～17:00	一般 定員なし	九州大学筑紫地区 （春日市春日公園6-1）	筑紫地区事務部 庶務課庶務係 ☎092-583-7502

【農学部附属演習林】

No	企画の概要	学部等名	開催期日	対象者・定員	会場	問合せ・申込方法
21	<p>農学部附属演習林公開</p> <p>福岡演習林資源植物園の公開</p> <p>樹木の観察をしながら園内を案内します。</p>	農学部附属演習林	5月11日（火） 10:00～12:00 13:00～15:00	一般市民 定員なし	農学部附属演習林 （福岡演習林）	農学部農場・演習林総務係 電話 092-948-3101 nonsomu@jimu.kyushu-u.ac.jp http://www.forest.kyushu-u.ac.jp/

【伊都地区】

No	企 画 の 概 要	学 部 等 名	開 催 期 日	対 象 者 ・ 定 員	会 場	問 合 先 ・ 申 込 方 法
22	<p>比較社会文化研究院・学府の活動内容公開 比言言棟1階に設けた展示施設を公開し、比較社会文化研究院・学府の活動内容を公開します。</p>	比較社会文化研究院・学府	5月11日より 常時公開	制限なし	比言言棟1階	比較社会文化研究院 環境変動部門 田中良之 教授 tel. 092-802-5644 (事前申し込み不要)
23	<p>高速回流水槽および船舶運動性能試験水槽の公開 船舶の推進性能に関する研究に主に利用される高速回流水槽ならびに運動性能に関する研究に主に利用される船舶運動性能試験水槽を公開し、模型船を使用した実験や造波装置による波の発生の実演を行います。</p>	工学研究院 海洋システム工学部門 (工学部地球環境工学科 船舶海洋システム工学コース)	5月11日(火) 13:00~16:00	一般 定員なし	船舶海洋性能 工学実験施設 EN80	工学研究院 海洋システム 工学部門 古川芳孝 教授 tel. 092-802-3448 (事前申し込み不要)
24	<p>超音速風洞および遷音速フラッタ風洞実験施設の公開 超音速旅客機や宇宙往還機が高速で飛行する際の流体現象を解明するために遷音速から超音速までの気流を発生させる、超音速及び遷音速フラッタ風洞を公開します。また、マッハ数3.5の超音速風洞実験の実演を行います。</p>	工学研究院 航空宇宙工学部門	5月11日(火) 15:00-18:00 実演1回目 16:00 実演2回目 17:00	一般	伊都地区 EN70 先進航空工学実験棟 107号室	航空宇宙工学部門事務室 tell 092-802-3000 http://www.aero.kyushu-u.ac.jp/aero-j.html
25	<p>航空低騒音風洞の公開 航空機が亜音速で飛行する際の空気力や流れ場、騒音に関する研究を行うための2m×2m及び3.5m×3.5mの測定部を有する大型低騒音風洞を公開します。また、航空機模型を用いた気流の可視化実験の実演を行います。</p>	工学研究院 航空宇宙工学部門	5月11日(火) 15:00-18:00	一般	伊都地区 EN60 航空風洞実験棟	航空宇宙工学部門事務室 tel 092-802-3000 http://www.aero.kyushu-u.ac.jp/aero-j.html

26	<p>超伝導システム科学研究センター／伊都地区低温センター合同一般公開</p> <p>液体ヘリウムの製造設備、液体ヘリウムを利用する超伝導実験設備の見学、液体窒素を用いる磁気浮上実験の体験など、極低温と超伝導の世界を紹介します。</p>	<p>超伝導システム科学研究センター 伊都地区低温センター</p>	<p>5月11日(火) 13:00-16:00</p>	<p>一般 定員なし</p>	<p>超伝システム科学研究センター CE50</p> <p>伊都地区低温センター CE60</p>	<p>超伝導システム科学研究センター事務室 tel.092-802-3820 http://www.sc.kyushu-u.ac.jp/ 伊都地区低温センター tel.092-802-3940 http://www.ltc.kyushu-u.ac.jp/ito_top.html</p>
27	<p>超高压電子顕微鏡室 公開</p> <p>世界最新・唯一の超高压電子顕微鏡で原子を見る～ナノメートルの世界へのお誘い～</p> <p>実用的オメガフィルターを搭載した「電子分光型多元解析超高压電子顕微鏡」を見学し、120万倍以上に拡大した像の原子配列を実際に見てみよう。</p>	<p>超高压電子顕微鏡室</p>	<p>5月11日(火) 10:00～16:00 随時受付</p>	<p>一般 1回に20名まで</p>	<p>伊都地区 超高压電子顕微鏡室 CE20</p>	<p>超高压電子顕微鏡室 事務室 tel.092-802-3292 http://www.hvem.kyushu-u.ac.jp/</p>